

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

3. 貧血などの血液の疾患

文献

柳堀厚, 宮城美香子, 堀正行, ほか. 鉄欠乏性貧血に対する人参養栄湯の効果. *臨床と研究* 1995; 72: 2605-8. 医中誌 Web ID: 1996162428 [MOL](#), [MOL-Lib](#)

1. 目的

月経過多による鉄欠乏性貧血に対して人参養栄湯の有効性を評価する。

2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (封筒法) (RCT-envelope)

3. セッティング

東邦大学附属佐倉病院産婦人科

4. 参加者

子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮内膜ポリープなどが原因で過多月経、不正出血があり鉄欠乏性貧血と診断した患者のうち、ヘモグロビンが 9.0mg/dl 以下の症例 39 名 (人参養栄湯併用群 21 名、鉄剤単独群 18 名)

5. 介入

Arm 1: カネボウ (現クラシエ) 人参養栄湯エキス細粒 5g/日 + クエン酸第一鉄 (フェロミア) 100mg/day

Arm 2: クエン酸第一鉄 (フェロミア) 100mg/day

6. 主なアウトカム評価項目

血液検査 (血算、血清鉄、フェリチン) 測定と自覚症状 (全身倦怠感・息切れ・動悸) の変化について投与前と投与後を比較検討。

7. 主な結果

投与前後の変化率において人参養栄湯群で有意にヘモグロビン値が上昇した ($P < 0.01$)。貧血に伴う動悸息切れは、両群共に改善して有意差はなく、食欲不振、寝汗、手足の冷えなど本来の人参養栄湯群に期待される自覚症状の改善効果については投与群にて有意差を認めなかった。

8. 結論

月経過多が原因となる鉄欠乏性貧血の症例に対して人参養栄湯と鉄剤の併用療法は有効である。

9. 漢方的考察

構成生薬の人参、白朮、遠志の骨髓への作用が示唆されている。

10. 論文中の安全性評価

記載なし

11. Abstractor のコメント

本論文では月経過多による貧血に対する人参養栄湯の造血効果が評価されている。抗癌剤による骨髓抑制に対する人参養栄湯の効果に対する治験報告が多いことを考慮すると、一定の効果が期待できると考えられる。貧血症状以外の寝汗、冷えなどの本来の人参養栄湯の薬効が期待される症状に対して改善効果が見られなかったことについては著者らが本文中で指摘しているとおおり、漢方的な人参養栄湯の適用基準を検討する余地が有ると思われる。さらなる報告を待ちたい。

12. Abstractor and date

中田英之 2008.1.1, 2010.1.6, 2010.6.1, 2013.12.31